

アクモス株式会社中期事業計画

(2007年－2009年)



アクモス株式会社のミッション

経営理念

融合・連携・共鳴

経営方針

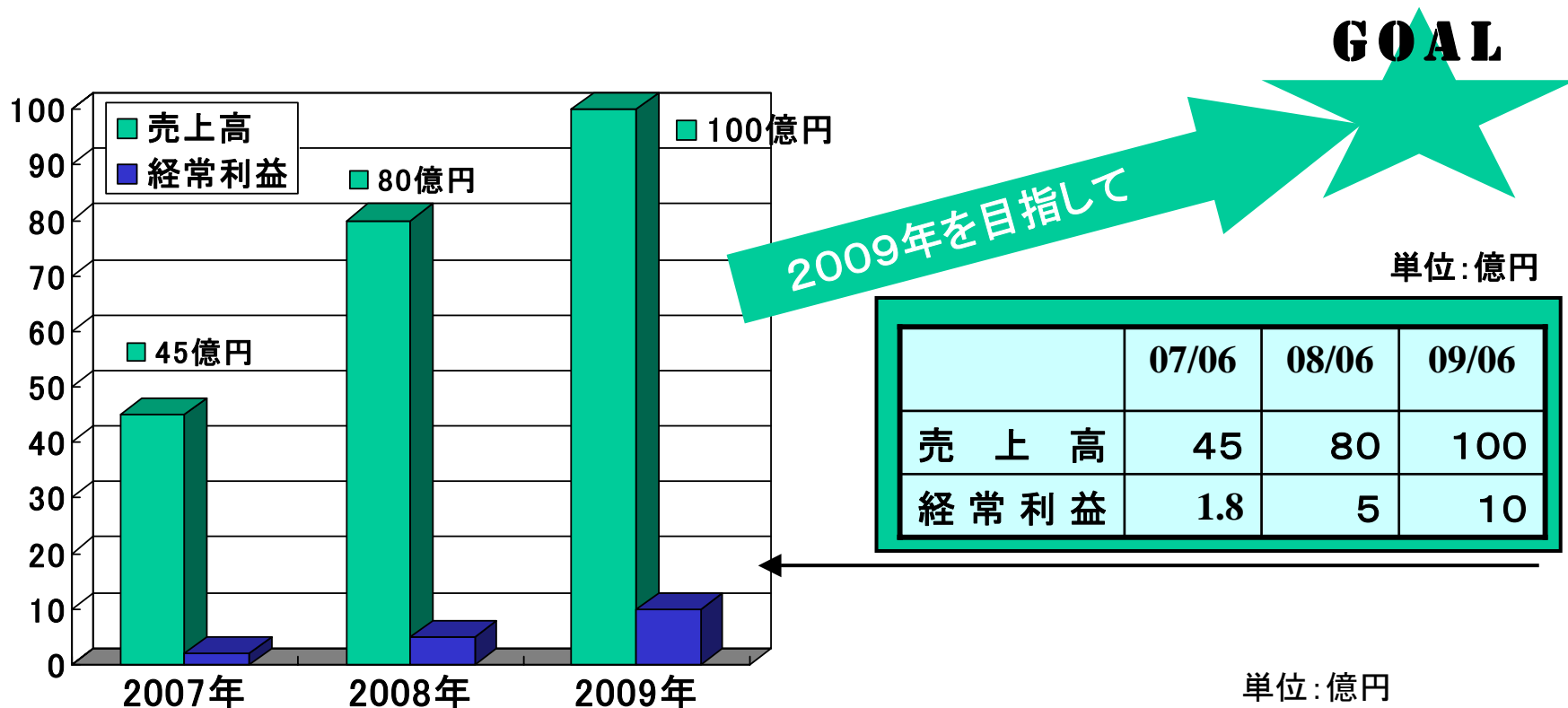
- 専門サービス企業集団
- 企業価値の最大化



連邦経営のミッション

- アクモスグループは、「独自の知恵と専門性を活かしたサービス、オンリーワンのサービス」を提供することを使命とする。
- アクモスグループの役員及び従業員は、「お客様の満足」、「お客様からの信頼」こそが、アクモスグループの事業の発展と収益の源泉だと常に意識して行動する。

中期事業計画 (数値目標)



| 売上高の事業別内訳 | 2007年6月期 | 2008年6月期 | 2009年6月期 |
|-----------|----------|----------|----------|
| 人材ソリューション | 20 | 50 | 60 |
| ITソリューション | 25 | 30 | 40 |

中期経営方針 3年後のアクモスグループ

1 人材・ITソリューショングループ創設

1. 人材派遣・紹介・請負・教育等の総合サービスを顧客に提供
2. 人材こそ財産であり、グループの資本と位置づけハイレベルな人材育成と活躍の場を提供

2 東証1部上場基準の達成

1. 連結売上高 100億円 連結経常利益10億円の達成
2. アクモス単独決算 株主様への配当の実現
配当可能剰余金が出せる経営体制の構築

中期計画 重点目標 ①

M & Aによる有望子会社の発掘と支援

1. 新規のM&Aにより数社の人材・IT事業会社を子会社化し、売上高50億円、経常利益5億円を達成する。(2009年6月期まで)
2. 優れた経営人材の発掘と支援(2009年6月期まで)

コーポレートガバナンスの確立

1. グループルールの確立と浸透(2009年6月期まで)
2. 事業計画策定ルールの確立(2008年6月期まで)

子会社成長支援と子会社間の協力体制

1. 顧客の共有化(2008年6月期まで)
2. 協業体制の構築(2008年6月期まで)

中期計画 重点目標 ②

新 規 事 業 開 拓

1. 人材派遣事業へ本格参入(エンジニア・流通etc.)
2. 外国人の活用とアジア企業とのアライアンス

ア ク モ ス モ デ ル の 再 構 築

1. 子会社上場による剰余金獲得(2009年6月期まで)
2. 有力子会社合併モデル(2009年6月期まで)



プロジェクト計画

投資計画

1. M&Aによる子会社化
毎年1から2社程度(できれば、1社売上高10億円以上)
2. 既存子会社への投融資
子会社の要請により支援決定

資金計画

投資計画実現のため、CBや新株予約権により調達
但し、株主様への影響を考慮し慎重に実行

リスクと対処すべき課題

リスク

1. IT人材マーケット等の外部環境変化
中期的には日本におけるエンジニア不足を前提に拡大戦略をとる。
2. 内部環境変化
グループ内子会社の成長課題を注視し、適切なアドバイス
3. 経営者リスク
各事業会社の経営者にもしものリスクがあった場合のマネジメント体制

対処すべき課題

- グループ収益力向上
- グループとしての社会的認知
- 子会社支援体制

アクモス株式会社 第1回社長賞授賞式



9月2日 社長賞授賞式において